

元オリンピック代表選手が直接指導！

オリンピック・パラリンピック教育講演会・ホッケー教室

(平成27年度オリンピック・パラリンピック・ムーブメント調査研究事業)



10月17日(土)さわやかな秋晴れの下、府立須知高校ホッケー場において、ホッケー女子・元日本代表の岩尾 幸美(いわお さちみ)さんを講師としてお迎えし、講演会とホッケー教室が開催されました。

この事業は、2020年東京五輪を見据え、国際的な視野を持ったグローバル人材と選手の育成等をめざして行われたもので、午前中の講演会につづき、午後は須知高、蒲生野中、瑞穂中の男女ホッケー部員と小学生スポーツ少年団員を対象としたホッケー教室がありました。

講師：岩尾 幸美さん(天理大学出身)

○ホッケー女子・元日本代表

○2004年アテネ 2008年北京 2012年ロンドンの
3大会連続オリンピック出場

○アジアカップ等、公式国際試合数(CAP数)
276を数える代表歴を持つ。

○現在は大分県九重町立このえ緑陽中学校で、
保健体育科教員として活躍中。



岩尾先生は「目標や目的がはっきりしてくると、夢は近づいてくる」と中高生に、熱く語りかけられました。



会場には、中高の男女ホッケー部の生徒のほか、京丹波町ホッケー関係者も参加し、熱心に耳を傾けていました。



午後からの実技では、基礎となるスキルを中心に教えていただきました。後半のゲームでは、試合展開についての解説を加えながら、児童生徒一人一人にも、ていねいにアドバイスをさせていただきました。

【参加者の感想】

○岩尾先生のホッケー教室は、とても分かりやすかったし、お手本も見せていただけだったので、よかったです。教えてもらったことを参考にしたいです。
(小学生女子)

○講演を聞いて、大きな夢や目標を持って、それにあきらめずに進んでいくとたくさんの出会いがあり、それが夢に近づかせてくれることが分かった。少しでも夢に近づいていけるよう、がんばりたい。(中学生男子)

○1つ1つのプレーを細かく教えてくださり、プレー中に意識することが増えました。2020年のオリンピックに向けて技術精神ともに鍛え、岩尾先生みたいな代表選手になりたいと思います。そのために練習にもっと力を入れて取り組みたいです。(高校男子)



京都丹波からオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを！！